

江戸川区発達相談・支援センター主催

第2弾

「発達のご案内になる子 と家族の勉強会」

我が子への関わり、みんなで学ぼう



はじめに・・・注意事項

安全にウェビナーを実施するために・・・

- 質問は、**Q & A**を使ってください
- **個人情報**は打ち込まないようにしてください
- **質問**は講演中でも構いませんので、思いついたらどんどん打ち込んでください！

安全に、楽しい講座に出来るよう、ご協力をお願い致します（^^）



全3回のテーマ

第1回
「発達」が心配な時に
(未就学)
「学校生活」が心配な時
に (学齢期)



第2回
うちの子どんな子？
特徴を整理し関わり
方に生かそう



第3回
わが子の困ったに対応！
行動を3つの箱でとらえ
よう





10:00-11:00
子どもの「発達」が
心配なときに

共にかんがえる、はじめの一步





江戸川区発達相談・支援センター

- 平井駅から徒歩8分
- 区立小松川幼稚園の跡地に2020年4月開設



ライフステージに応じた
切れ目のない
相談・支援を
行います



一人で悩まずに・・・まずはお電話ください☎



**18歳未満の方の発達
に関するご相談**



まずはお電話ください
「発達相談室なないろ」

☎ 03-5875-5101

月～金 9:00～17:00

(祝休日・年末年始を除く)

**18歳以上の方の発達
に関するご相談**



まずはお電話ください
「発達障害相談センター」

☎ 03-5875-5401

月～金 9:00～17:00

(祝休日・年末年始を除く)

江戸川区発達相談・支援センターでは、
専門の相談員が丁寧にお話を伺います

本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) いますぐできる、はじめの一步
- (7) 質疑応答

この講座の目的

- ・お子さんの「発達」が気になったときに、すぐにできることや区内のサポート窓口を紹介し、初めの一步をサポートすることが目的の講座です
- ・相談や支援で、そもそも「発達」の悩みをどうとらえていくか、療育とはどんなものか、専門的な知識などもまじえながら説明します
- ・質問がある方はチャットで遠慮なく、お寄せください



本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) いますぐできる、はじめの一步
- (7) 質疑応答

本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) いますぐできる、はじめの一步
- (7) 質疑応答

「発達」の特性について知る

- ニューロダイバーシティ(**神経多様性**)の広まり—医学的には、「**神経発達症**」
- **発達**は一人一人違い、**誰にでも特性のかけらがある**
- **明確な境界がないことから、「スペクトラム(連続体)」**としてとらえる
- たとえば医学的な診断の基準でも・・・
発達**の特性**+本人に**生活上の「困難」**や**「不利益」**があるかどうか (=環境によって変化)



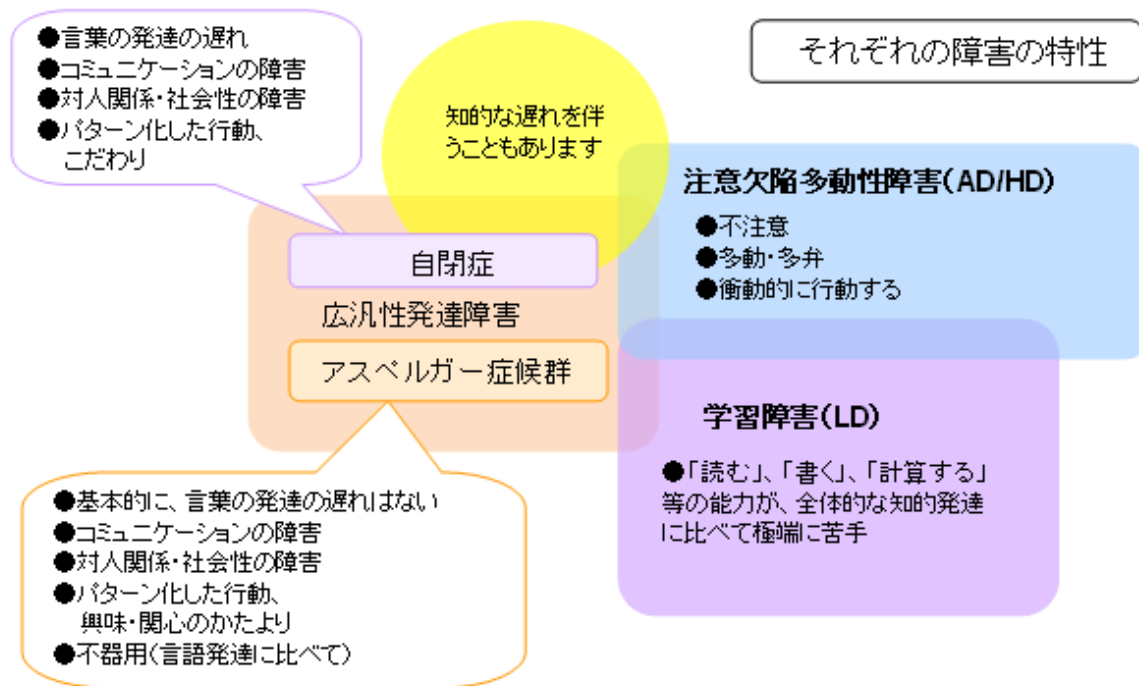
特性が弱い
(定型)

明確な境目がない

特性が強い
(神経発達症)

日本の法的な定義

参考：厚生労働省政策レポート 発達障害の理解のために



神経発達症は、非常に数がおおいことがわかっている

1 in
36

年々
増加

36人に1人が自閉スペクトラム症（CDC, 2023）
8.8%に発達障害の可能性（文科省, 2022）

自閉スペクトラム症の特徴

米精神医学会 「精神疾患の診断と統計のためのマニュアル第5版（2013年）
Diagnostic statistical manual of mental disorders 5th edition : DSM-5 より



社会的コミュニケーションおよび相互関係の苦手さ



限定された反復する様式の行動、興味、活動



感覚入力の特異性
(敏感さ/鈍感さ)



早期の段階で出現
後に明らかになる場合もある



社会や職業など重要な領域における機能に支障をきたしている

ニューロダイバーシティの視点で発達をとらえると、、、 定型発達症候群（Neurotypical syndrome）??

- 一人でいることが苦手
- 周囲に馴染むことに固執する
- 自分の経験する世界が唯一で、正しいものと思いがちである
- 他者と自分のささやかな違いを、あまり受け入れられない
- 集団として成り立っていくために、機能しない、破壊的な、不可能でさえある習慣的行為を行うことにこだわる
- 率直なコミュニケーションが苦手で、自閉症スペクトラムの人に比べると、嘘をつく頻度がかなり高い

注

【参考】

Genevieve, E. & Luke, B. (2008) *Asperger Syndrome and Social Relationships :Adults Speak Out about Asperger Syndrome*. London: Jessica Kingsley Publishers

※医学的な診断名ではない。自閉スペクトラムと診断された海外の一般女性が、「創作」した言葉と言われている（諸説あり）。自閉症当事者の声をまとめた本の作者、ルーク・ベアドン氏も著作の中で、上記のように説明している。

本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) いますぐできる、はじめの一步
- (7) 質疑応答

想像してみましょう1 音に困っている子の聞こえ方

https://www.youtube.com/watch?v=llelVu2_AhA



【PriPri発達支援】音に困っている子の聞こえ方【発達障害】

5000 回視聴

🔊 音切 OFF 🔊 🔍 検索 🔗 共有 📺 画面

想像してみましょう2 体験ワーク

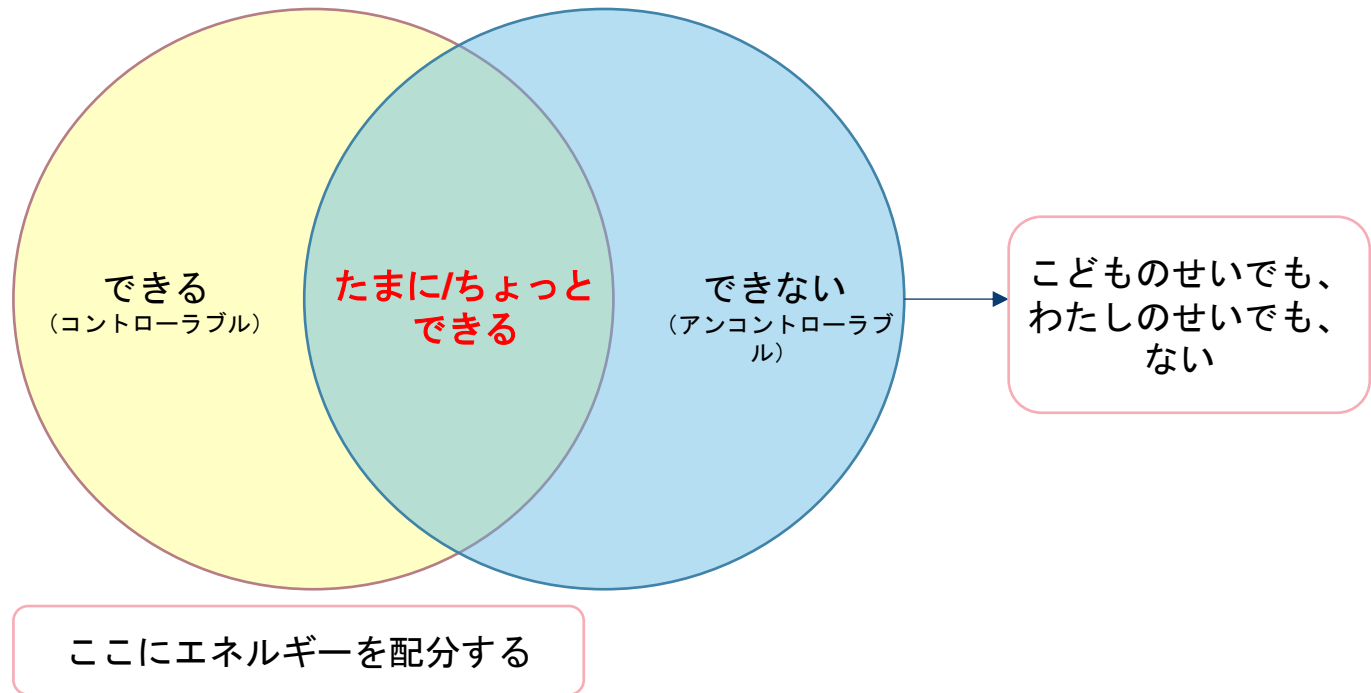
私が言ったものを、絵にかいてみてください。



本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) いますぐできる、はじめの一步
- (7) 質疑応答

前提 心配ごとには**解決できるもの**と**付き合っていくもの**がある



たとえば・・・「不注意」傾向の強いお子さんの「忘れ物」問題

不注意症状とは

- 細部に注意を払わない，または学業課題やその他の活動を行う際にケアレスミスをする
- 学校での課題または遊びの最中に注意を維持することが困難である
- 直接話しかけられても聴いていないように見える
- 指示に従わず，課題を最後までやり遂げない
- 課題や活動を順序立てることが困難である
- 持続的な精神的努力の維持を要する課題に取り組むことを避ける，嫌う，または嫌々行う
- しばしば学校の課題または活動に**必要な物を失くす**
- 容易に注意をそらされる
- **日常生活でも物の忘れが多い** など・・・

特性と関連する行動特徴の
1つ

たとえば・・・「不注意」傾向の強いお子さんの「忘れ物」問題

- できる時もあるので、「なまけている」と言われがち・・・
- 努力しているのにできない、ところに特性や苦手さがあると考える
- 忘れ物を100%しない（**できない**）
- 忘れ物をしたら、1人で困らず先生に報告（**できる**）
- チェックリストと週末ご褒美で忘れ物の割合を減らす（**たまに/ちょっとできる**）

例 毎日→週3日になった変化を褒める

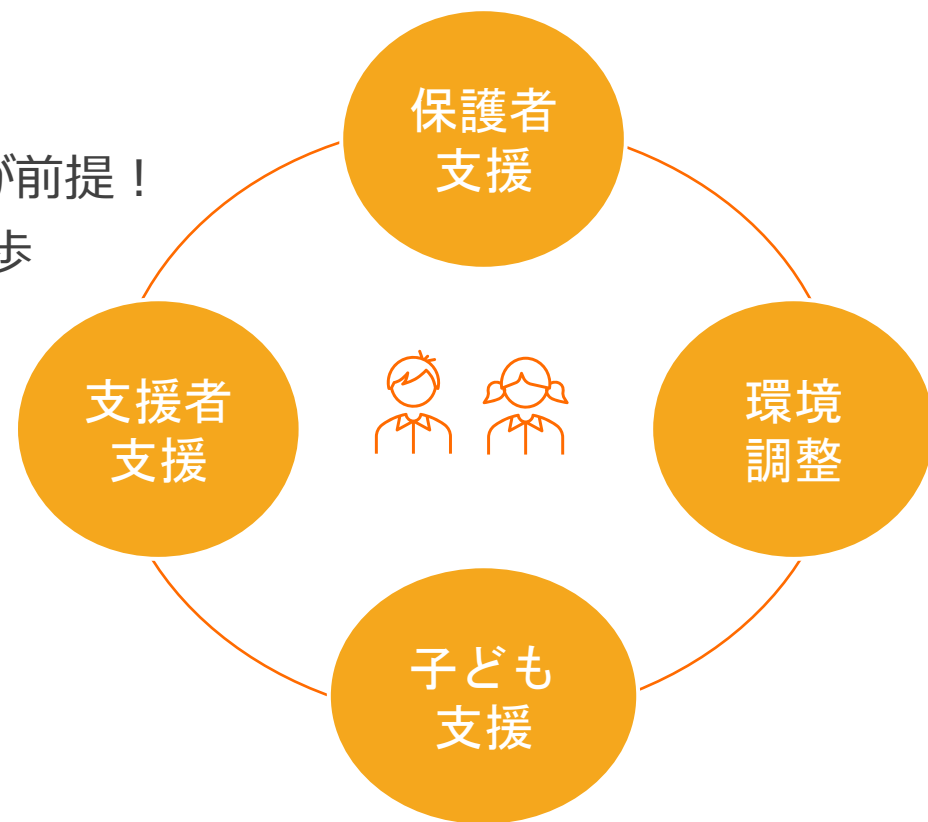
「できる」と
「できない」の間に
「できるけど疲れる」
がある

愛知県医療療育総合センター中央病院 吉川徹先生

相談・支援の前提

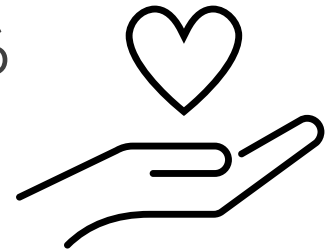
- **検査や診断にかかわらず支援はできる**
 - * 困り感や疑い段階で早期に開始するのが前提！
- **関わり方を含めた環境調整**が最初の一步
- 個にあわせたオーダーメイドに対応する
- 連携しチームでお子さんを支えていく

• 保護者さまが**十分な支援やサポート**を受けることが非常に重要



「支援」や「療育」とは……

- 「できないこと」→「できる」ようにすることが目的ではありません
- 「できること」「すこしの援助でできること」「できないこと」の3つに分ける
- 「できること」を認め、ほめてつよみをのばす
- 「すこしの援助でできること」をのばす環境や関わりをととのえる
- 「できないこと」はよく把握し、配慮や工夫をする



相談できるところはこんなところ

幼・保園の先生

個人面談などの機会に相談してみましょう。

かかりつけ小児科

受診の機会に相談してみましょう。



健康サポートセンター 乳幼児健診

1歳半、3歳児検診などで発達について相談できます



健康サポートセンター 区内8か所 発達相談

*申込は各所まで

- 中央 小岩 東部
- 清新町 葛西 鹿骨
- 小松川 なぎさ



発達相談室「なないろ」

電話：03-5875-5101

お電話でのご相談をお受けします。

*平井にあります。



就学時健康診断

就学前年の10月ごろにお知らせがあります



児童相談所はあとぼーと TEL:03-5678-1810

子どものしつけや不登校、障害、非行など18歳未満に関する相談であれば、幅広く受け付けます。

*新小岩にあります



相談するとこんないいことがあります

- **客観的な視点**でお子さんのつよみやにがてなことを捉える
- 家族で目線をそろえるきっかけづくり
- **今後の関わり方**のヒントがもらえる
- 様々な支援機関・相談機関などの**情報をもらう**ことができる
- 先の**見通し**を聞き、今後に備えたプランをたてることができる
- 所属機関との**連携**を頼める場合も



+aの支援を受けるところ

民間医療機関 (児童精神科など)

- ・診断や投薬、検査など
- ・集団指導などを実施しているところもあり



東京都立東部療育センター 予約TEL 03-5632-0489

- ・医療と療育を総合的におこなう施設です。
- ・医師の診察を受けることができます



育成室 区内3か所 *見学・申込は各所 小岩・鹿本・臨海



江戸川区発達相談・ 支援センター

電話：03-5875-5101

- ✓個別指導が中心
- ✓保護者支援を重視

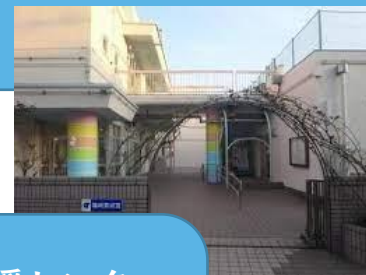


民間児童発達支援事業所

- ・区内約30か所
- ・受給者証取得で3歳以上は無料で利用可
- ・様々な特色の施設あり

篠崎児童発達支援センター

令和4年4月1日開所
電話：03-6231-8017



葛西児童発達支援センター 令和6年4月1日開所 電話：03-3688-8613



支援をうけるメリットは

- 安価に、様々な支援を選んでうけられる
(未就学期は選択肢が豊富)
- お子さんの**特性に合った関わりモデル**をたくさん見て親子で学べる
- 専門的な関わりで**子どもの発達を促し、本人も自信がつく**
- 日常の**困り感や進路**について気軽に相談できる
- 所属機関との**連携も頼める**
- 同じ**悩みの保護者**とつながることができる



「療育」ってどんなことをするの？ 例を見てみましょう

うちの子、靴が上手にはけなくて...

→靴にリングをつけて、引っ張りやすくしてみましよう！指をここに入れて援助します。できたら、背中をなでながら褒めましよう！

困ったら手を引っ張るだけ。言葉が出ません

→要求がある時はまずサインを出す練習をしましょう。好きなパズルを使った教え方でお見せしますね・・・

べあすく

個別指導

親子共学型療育支援プログラム

- 1回 80分 1年間
(前期6カ月週1回、後期6カ月隔週1回)
- セラピストによるお子様への直接支援
- 家庭でも療育を実践するためのペアレントトレーニング



パソコンやスマートフォンなどのICTを活用し、支援効果の見える化を図っています。



1年間のべあすく終了後は就学まで右記のフォローアップ支援をご利用できます

予約制コンサルテーション

- 最大月1回のコンサルテーションを提供

ピアグループ型個別指導

- 2、3名の個別指導 1回80分
- 1対1で対応することもあります

集団指導

べあすくと並行して（もしくは終了後）集団指導を受けることができます

毎日通園クラス

- 9:30 - 12:30 原則週5日間のクラス
- 集団活動や給食など
- 生活リズムの安定や身辺自立の習得を支援



短時間通園クラス

- 3～6名、1回60分 平日の午前・午後
- 集団適応やコミュニケーションを支援



スクールトライアル

- 3～6名、1回60分 平日夕方
- 就学に必要なスキルの習得を支援



本講座の流れ

- (1) 目的を説明
- (2) ミニアイスブレイク
- (3) 発達 について知る
- (4) 想像してみましよう
- (5) 心配 にどうむきあう
- (6) **いますぐできる、はじめの一步**
- (7) 質疑応答

どんな子にもよい！「かかわり」のポイント

予告・先回りする

- ・「あと10秒でおしまいね、10,9,8,,,」カウントダウン
- ・公園終わったらジュース買うよと楽しみを予告
- ・出かけ先の写真を事前に見せるなど

【みえる化】する

- ・指さしやジェスチャー
- ・絵や写真でイメージ化
- ・棚に分類シールを貼る
- ・スケジュール表をつくる
- ・立つ場所をマークする
- ・トイレポイントシートなど

注意を引いて 簡潔に話す

- ・注意を引いてから話す
- ・1つの声掛けに1つの指示
- ・1番、〇して、2番〇して
- ・絵に描ける言葉で短く話す

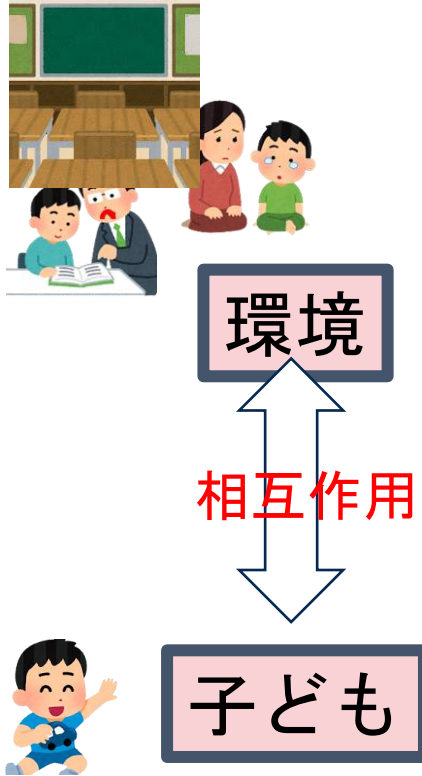
3倍ほめる・認める

- ・叱る、の3倍ほめる
- ・たくさんのスキンシップ
- ・子どもの行動をまねる
- ・子どもの行動を実況中継
- ・一緒に喜ぶ、お礼を言うなど

ご褒美をうまく活用

- ・好きなキャラのシール
- ・公園から帰るとき、おやつをチラ見せ
- ・片付けができたならTVOK
- ・苦手メニューとデザートを交互に
など

なんだかうまくいかない・・・子どもと環境のミスマッチに着目する



個人に原因を求めると...

「集中力がないからできない」
「苦手なことに取り組む意欲が育っていない」
「やる気をだしなさい」

⇒子どもを責める、叱る。
解決策が生まれない。親子ともにしんどく、ネガティブな連鎖。

個人と環境の相互作用に原因を求めると...

「お着換え手順がわかりにくいのかも。イラストで見せてみよう」
「公園のあと楽しい事を予告してみたら、切り替えられるかも？ やってみよう」

⇒相手も自分も責めず、具体的な解決策を生み出せる。
ポジティブな連鎖

適切な行動に注目をした関わり

A : 先行刺激

- おやつのお菓子を食べて終わった
- 「おしまいよ」と言われた



A : 先行刺激

- 「今日のおやつはこれだけ」と予め見せて約束 (簡潔化、みえる化)
- 「おやつ終わったらビデオ見ようね」と楽しい活動に誘う (予告)

B : 行動



「やだ！」と泣き叫ぶ

B : 行動



約束の量で
おしまいにする

C : 後続刺激

- 「もうないよ」と伝え、落ち着くまで黙って待つ

C : 後続刺激

- 「我慢できて偉い！」と褒められる
- 大好きなビデオが見られる (ご褒美を活用)

「適切な行動を引き出すきっかけを作り、適切な行動ができれば、強化する」
日常生活の中で繰り返していくことで、あらゆる適切な行動を増やすことができ、
子どもの発達を伸ばしていくことができます。

適切な行動に注目をした関わり

A : 先行刺激

- おやつのお菓子を食べて終わった
- 「おしまいよ」と言われた



A : 先行刺激

- 「今日のおやつはこれだけ」と予め見せて約束 (みえる化)
- 欲しい時は「おかわりカード」ルール (予告)
- 手元にカードを用意 (みえる化)

B : 行動



「やだ！」と泣き叫ぶ

B : 行動



おかわりを要求する

C : 後続刺激

- 「もうないよ」と伝え、落ち着くまで黙って待つ

C : 後続刺激

- 「上手に伝えられたね！」と褒められる (褒める認める)
- おかわりが食べられる (ご褒美活用)

「適切な行動を引き出すきっかけを作り、適切な行動ができれば、強化する」
日常生活の中で繰り返していくことで、あらゆる適切な行動を増やすことができ、
子どもの発達を伸ばしていくことができます。

「ご褒美」で釣るのって、気が進まない・・・

- ・ 褒め方＝本人が嬉しい事、好きなこと。多様性があるってあたりまえ。
- ・ ご褒美は、試練をこえるためのブーストアイテム
ポパイのほうれんそう、悟空の仙豆、チョッパーのランブルボール・・・
- ・ 傷ついた状態、チャレンジに進めない状態、苦手な最初の一步を助ける
- ・ お子さんが「成功体験」を積み「達成感」を得られれば自然と必要なくなっていく（**内発的動機づけへの転換**）
- ・ 最初からふんだんに活用し、行動が安定してきたら徐々に減らしていきます
- ・ 発達、成長とともに、ご褒美の「質」も変わっていきます
例 達成感、友達との時間、趣味の時間、お給料など、、、
- ・ 一緒に選ぶ、一緒に楽しむのもポイント

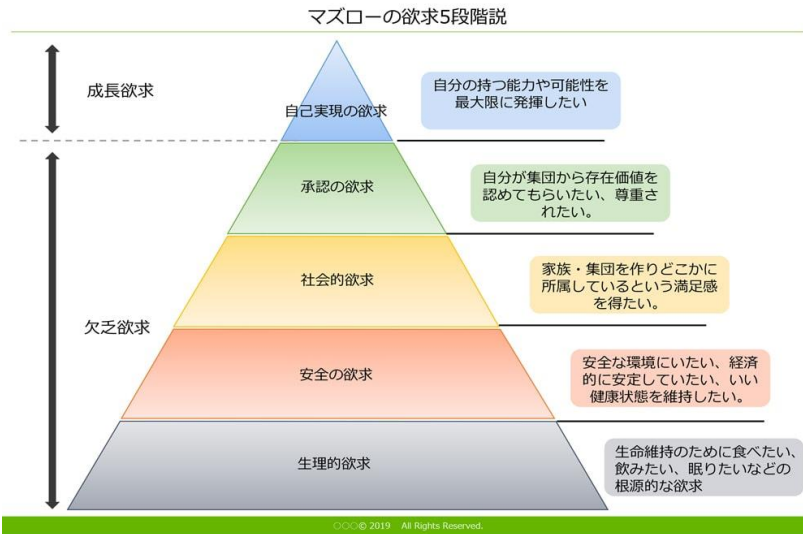
「ほめられないとできない子」にならない？社会でやっていける？

- ・褒められないとできない...大人はどうでしょう？(人間の行動の原理)
- ・きちんと褒められ、たくさんの行動レパートリーが育っていると・・・
 - 自分で自分を楽しませる、余暇スキルにつながっていく
 - 困った時には、試行錯誤できる行動のカードが増える
(=失敗から学べる)
 - なんでもポジティブにトライする習慣が身につく

自信や自己肯定感など、新しいことへのチャレンジの土台が身を助ける



大人になったときを見据えて一大切にしてほしいこと



自分にも我が子にも
やさしくいられる状態

自己肯定感を下げない
ことが大切

✓じぶんで選べる、要求を伝えられる

自分のしたいこと、したくないことをきちんと選べる、意思表示できることが重要。コミュニケーションの基本

✓一人で困らない。助けを求められる

できないことがあってよい。周囲を上手に頼る術を教えていく。助けてもらったほうがよかった、という成功体験の積み重ねが鍵。

✓失敗をしてもいい、と思える環境

失敗をしてもよい。隠さず報告できたらどんどん褒めて育てる。社会人としても大切な視点

✓楽しみをもって生きる

「好きなもの・ことがある」というのは非常に大きなつよみ。生活を楽しめる人に

おすすめ書籍



叱りゼロで
自分から やる子
に育てる本
監修 心健士
奥田健次
Kenji Okada

ベストセラー 待望の文庫化!
ひとりで 早起き、片づけ、お手伝い...
イライラ 子育てが 今日から 変わる!
叱らなくてもできるようになりますか?

質疑応答タイム

